

# 令和6年度 清真学園 学校評議員会 結果

## 1 日時

令和7年2月17日(月) 14時～15時

## 2 場所

本校大会議室

## 3 参加者

評議員4名及び本校職員9名

## 4 内容

### (1) 学校からの説明

ア 学校運営の概要

イ 進路指導の現状

ウ 生徒指導の現状

エ 令和6年度学校評価アンケート(生徒、保護者、職員)結果

### (2) 評議員からの意見・質問

ア 進路指導について

質問1 今後は総合型選抜に力を入れて行くのか?

→総合型選抜での出願には、校外でのコンテスト等の実績が大切になってくる。実績なしでの受験は、難しい。共通テストも大切である。総合型選抜を強く勧めているわけではなく、生徒一人一人の状況を見て判断している。

イ 生徒指導について

質問2 清真で実施している不登校支援のためのSATルームの利用は、中学生中心か?

→高校生は授業の出席の問題もあり、中学生が中心となっている。

質問3 いじめの件数が増えているようだが、なかなかなくなるのか。

→いじめの定義が変わってきた。今まで取り上げていないケースも認知件数として、取り上げるようになってきた。潜在的なトラブルが発見できるようになってきたと感じている。今後も、早期発見に努め、解決していきたい。

ウ その他の意見

- ・生徒に目的意識をいかに持たせるかが、大切である。清真の生徒は、目的意識をしっかりと持って授業に臨んでいる。
- ・本年度、学校評価アンケートの項目を精選し、厳しい視点から、昨年度に課題があった項目に絞ったのは、素晴らしい。
- ・朝、出会う清真の生徒は、挨拶がよくできている。
- ・清真は、非常に高い教育レベルにある。
- ・挨拶に関するアンケート結果で、生徒、保護者より職員の方が厳しい評価をしているのが、おもしろい。通常、指導している職員側の評価は高いが、生徒、保護者からの評価は、まだまだという結果になる。
- ・校内では、挨拶は良くできているが、校外では少ないように感じる。